

会 議 録

会議名	令和元年度 第3回 丸亀市行政評価委員会
開催日時	令和元年 10月18日(金) 10:00~11:30
開催場所	丸亀市役所 本館2階第3会議室
出席者	<p>出席委員 鹿子嶋仁、高濱和則、岩永十紀子、佐藤友光子、桑田桃子、佐藤常光、宮武稔</p> <p>事務局 市長公室長 横田拓也 (市長公室秘書政策課) 課長 窪田徹也、副課長 谷本智子、担当長 野本政宏、 主査 宇野大志郎</p>
議 題	1. 事業評価について 2. その他
傍聴者	0名
発言者	議事の概要及び発言の要旨
窪田課長	<p>ただ今より、第3回目の丸亀市行政評価委員会を開会いたします。議事に入ります前に、本日の会議資料を確認します。</p> <p>以後の議事につきましては、会長に議長をお願いします。</p>
鹿子嶋会長	<p>議事に入ります前に、現在7名の委員のご出席をいただいておりますので、丸亀市附属機関設置条例の規定に基づき会議が有効に成立しておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>それでは、議事の1「事業評価」につきまして、事務局より手順等の説明をお願いします。</p>
秘書政策課 宇野	<評価手順について説明>
鹿子嶋会長	<p>確認ですが、例えば必要性・効率性・有効性で「改善」が多くなった場合で、事業の方向性が「改善」でないケースも出るかと思いますがいかがでしょうか。</p>
高濱副会長	<p>必要性等は各論の視点で、事業の方向性はそれを踏まえた総論としての判断となるので異なる場合も生じると思います。</p>
鹿子嶋会長	<p>それでは、事業①「在宅老人福祉サービスの充実」から行います。</p>
岩永委員	<p>デイサービスやショートステイなどの利用料金や市の負担額は、概ね適切かと思いますが、生活管理指導員派遣事業に関しては、サービス件数に応じて支払うべきで、その点は改善が必要と感じました。あたかも委託先で一人の職員を雇うために必要な経費にも見えます。</p>

高濱副会長	改善点は明確に羅列し、その対応を示してもらえば良いと思います。個々の改善をもってこのサービス全体の否定をすることにはなりません。どの取組にも必ず改善点はあります。
鹿子嶋会長	全体として事業の方向性が「維持」になるとしても、改善点があれば個別にコメントで記載するという事で良いかと思います。
岩永委員	周知が十分でないという意見も多かったので、そこにどれだけ重きを置くかも評価に関わるかと思います。
鹿子嶋会長	<p>それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。</p> <p><必要性:妥当7・改善0、効率性:妥当3・改善4、有効性:妥当6・改善1></p> <p><事業の方向性:維持4・改善3></p> <p>本事業については、「維持」という結果になりました。</p> <p>次に、事業②「病児・病後児保育の充実」にまいります。</p>
高濱副会長	病児・病後児保育施設をもう1ヵ所増設した方が良いという意見は多数あるでしょうが、トータルコストから見てどうなのかが大切で、受益者数を過大に見積もってははいけません。南部地域にもう1ヵ所という議論は、現時点での議論からは外した方が良くと思います。現状での課題を明確にできていないから、増設に至ってないのだと思います。課題として出すのであれば、現状でどのような問題が生じているのか示してもらう必要があります。
鹿子嶋会長	<p>確かに、仮にもう1ヵ所新設したとしても、効率性や費用対効果は見込みがつかない状態です。現時点で行われているサービスに評価の視点を絞った方が良くかもしれません。</p> <p>それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。</p> <p><必要性:妥当6・改善1、効率性:妥当7・改善0、有効性:妥当5・改善2></p> <p><事業の方向性:拡充5・維持1・改善1></p> <p>本事業については、「拡充」という結果になりました。</p> <p>次に、事業③「スポーツを通じたにぎわいづくりの推進」でございます。</p>
高濱副会長	プロスポーツに関する取組は、当事者であるチームの取組や努力が見えにくいです。担当課が一生懸命に取り組んでいるのはわかりますが、それに値するだけの成果の点でいうと、有効性の点で疑問を感じます。
鹿子嶋会長	地元プロスポーツチームに関する取組は、全国的に見ても、チームの成績などに左右される部分があって難しいようです。丸亀であれば、女子サッカーのような別の切り口からの取組を推進するのも一つの手かと思います。

高濱副会長	女子サッカーは、発祥の地であることを最大の強みとして、イベントの中心に据えていくべきだと思います。映画化の話もありますし、市をあげてPRすべきです。
宮武委員	総合運動公園は、利用者が道に迷うことが多いので対策が必要かと思います。
高濱副会長	アクセスや道路事情、駐車場の問題は確かに対策が必要ですが、別での議論が必要です。
桑田委員	担当課のヒアリングでは、グラウンドのクオリティを保つために使用を制限しているという話もありましたが、試合にだけしか使えず、練習する場もないのではないかと懸念されます。
秘書政策課 宇野	グラウンドの管理上、ある程度休ませる期間が必要ですが、それ以外は練習等でも使用しており、稼働率は高くなっています。
鹿子嶋会長	それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。 <必要性:妥当6・改善1、効率性:妥当6・改善1、有効性:妥当3・改善4> <事業の方向性:維持5・改善2> 本事業については、「維持」という結果になりました。 次に、事業④「リノベーションまちづくりの推進」にまいります。
佐藤(友)委員	家守会社が有効に機能しているかどうかの一つの視点になるかと思います。
高濱副会長	この事業は、何ヶ所か取組が進んで、点が線、面になっていくことが大切です。
桑田委員	担当課のヒアリングでは、エリア的には福島町の港周辺でという話がありました。
佐藤(常)委員	成果が表れにくいですが、事業としては必要な取組だと思います。
鹿子嶋会長	それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。 <必要性:妥当5・改善2、効率性:妥当0・改善7、有効性:妥当0・改善7> <事業の方向性:改善7> 本事業については、「改善」という結果になりました。 次に、事業⑤「6次産業化の支援」にまいります。
高濱副会長	1次産業者がどのようにして6次産業化に繋がれば良いかわからない人が多いと思います。マッチングの成果や成功事例について、生産量や生産手法などがどのようなものであったかなど、1次産業者側の立場に立って、丁寧に情報提供す

	<p>ることが必要です。</p>
宮武委員	<p>6次産業の定義を教えてください。</p>
佐藤（友）委員	<p>生産から加工、流通・販売までを一体的に展開するものです。</p>
宮武委員	<p>さつまいもなどは、過剰にでき過ぎる場合もあります。</p>
桑田委員	<p>余ったものを原材料供給として、加工業者側に提供していただくことも一つの手法です。サラダなどの生食用だとA級品でなければなりません、加工用だとB級品でも良く、そのマッチングが大切です。ただ、A級品しか作っていない方も大勢いて、そうなるとう費用面などマッチングが難しくなります。</p> <p>製菓メーカーしか集まっていないなかで、畜産農家が参加するというようなケースもあります。</p>
高濱副会長	<p>ミスマッチですね。ミスマッチが生じる理由を分析して、それを消し込む作業が必要です。</p>
桑田委員	<p>他の財団などでは、マッチングの場で勉強会や事例紹介をしてくれるなどの利点がありますが、市を通して実施する場合、例えば観光協会で優先的に取扱うなどのメリットは特にありません。</p>
鹿子嶋会長	<p>これまでの生産・流通の仕組みから漏れるところでも、商売が可能であることを、成功事例を示しながら効果的に情報提供する必要があります。</p>
岩永委員	<p>他の地域でも多くの成功事例があるかと思います。</p>
鹿子嶋会長	<p>それでは、他に意見もないようですので、採決に入ります。</p> <p><必要性:妥当6・改善1、効率性:妥当0・改善7、有効性:妥当0・改善7></p> <p><事業の方向性:改善7></p> <p>本事業については、「改善」という結果になりました。</p> <p>以上で全ての事業について、評価が終わりました。それでは、議事の2「その他」について事務局より説明をお願いします。</p>
秘書政策課 宇野	<p><<今後の作業、スケジュールについて説明>></p>
鹿子嶋会長	<p>それでは、本日の会議を終了します。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>